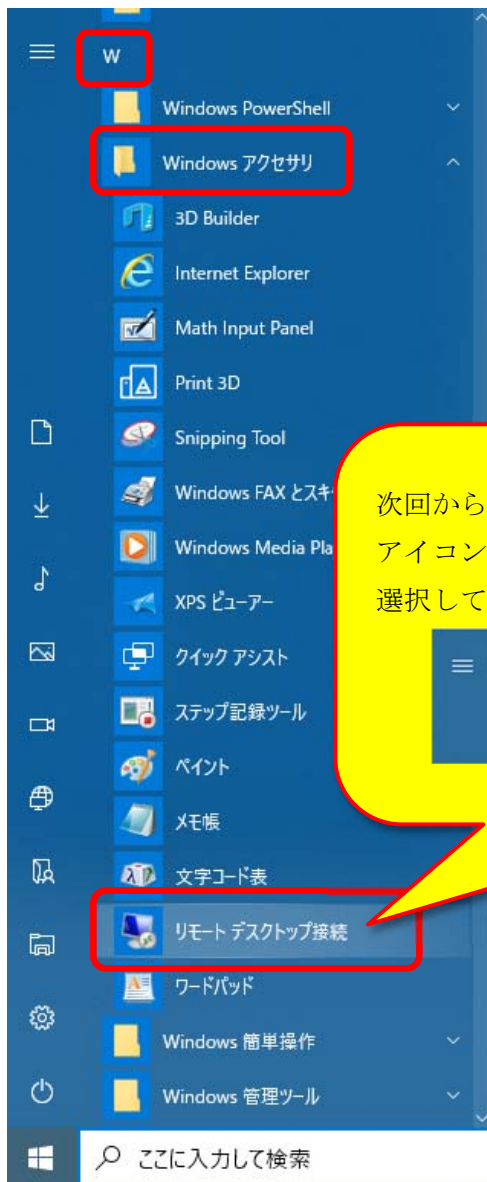


## リモートデスクトップ接続と終了の方法

### 【1】リモートデスクトップに接続する設定

スタートボタンをクリックします。(Windows10 の例)

「W」のブロックの「Windows アクセサリ」→「リモート デスクトップ接続」をクリックして「リモートデスクトップ接続」を開きます。



次回から素早く起動するために、「リモートデスクトップ接続」アイコンを**右クリック**して、「**スタートにピン留めする**」を選択して、スタート画面に登録しておいてください。

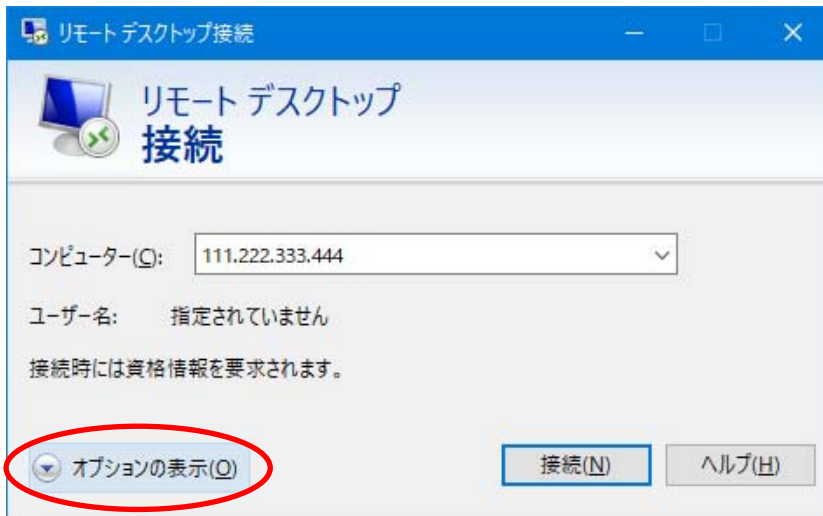


「スタートにピン留めする」ができれば、左クリックして、リモートデスクトップ接続を開いてください。

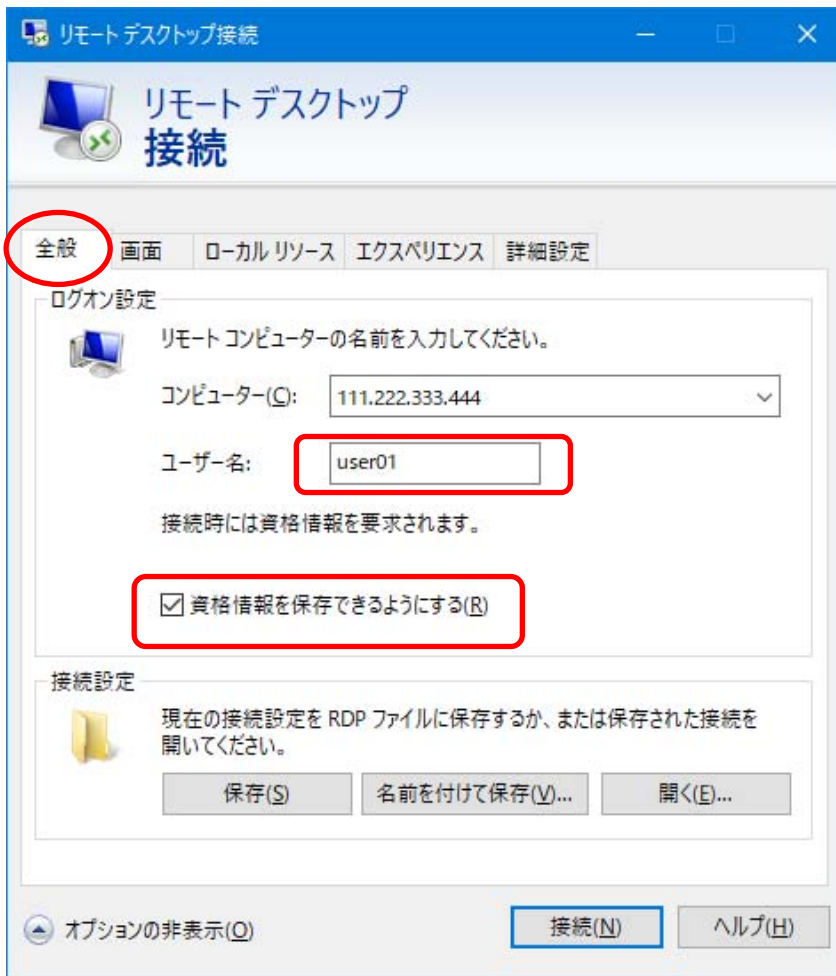
次ページへ続く

サーバーの IP アドレスを「コンピュータ」に入力して、「オプションの表示」をクリックします。

※以下の例は、IP アドレスが「111.222.333.444」で接続する場合。



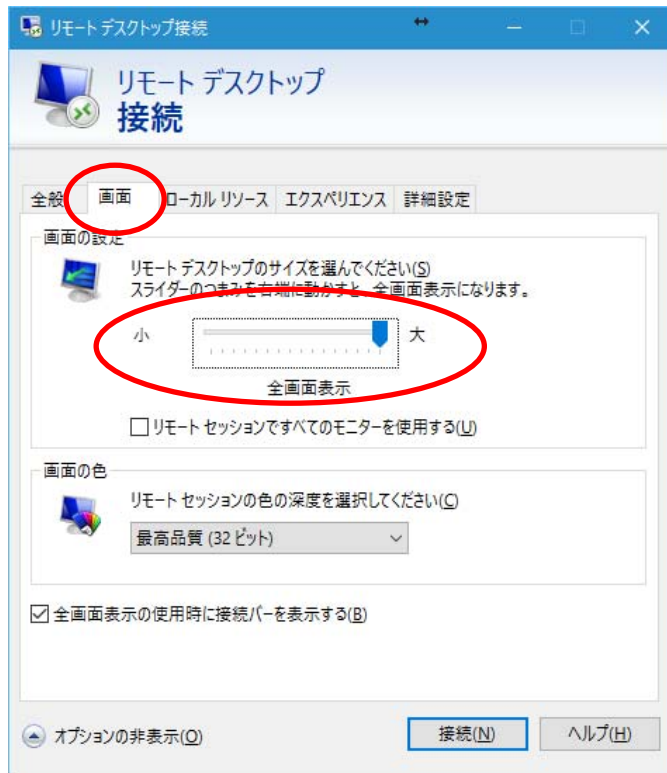
「全般」タブの「ユーザー名」を入力して「資格情報を保存できるようにする」にチェックを入れます。



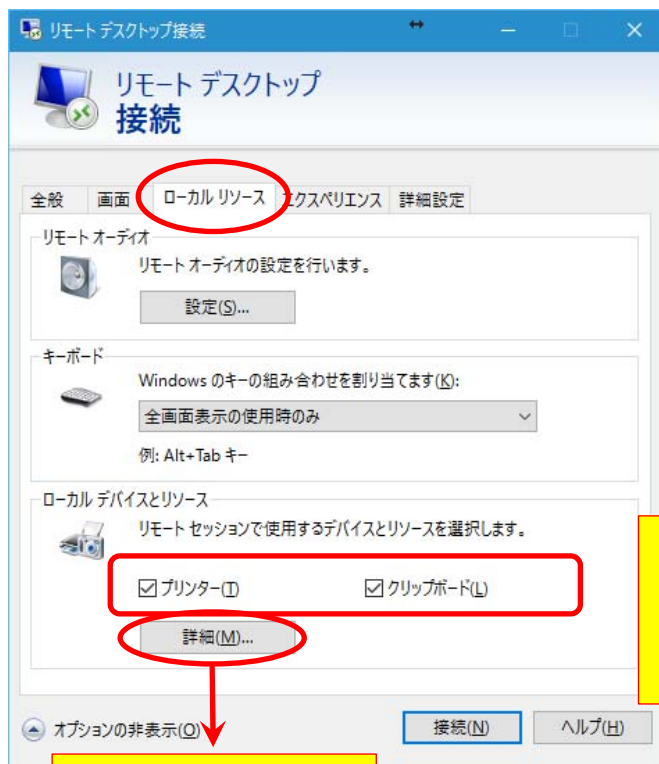
次ページへ続く

「画面」タブの、リモートデスクトップの画面サイズを指定します。

※以下の設定は、「全画面表示」の場合ですが、必要に応じて設定します。



「ローカルリソース」タブの「ローカルデバイスとソース」を設定します。

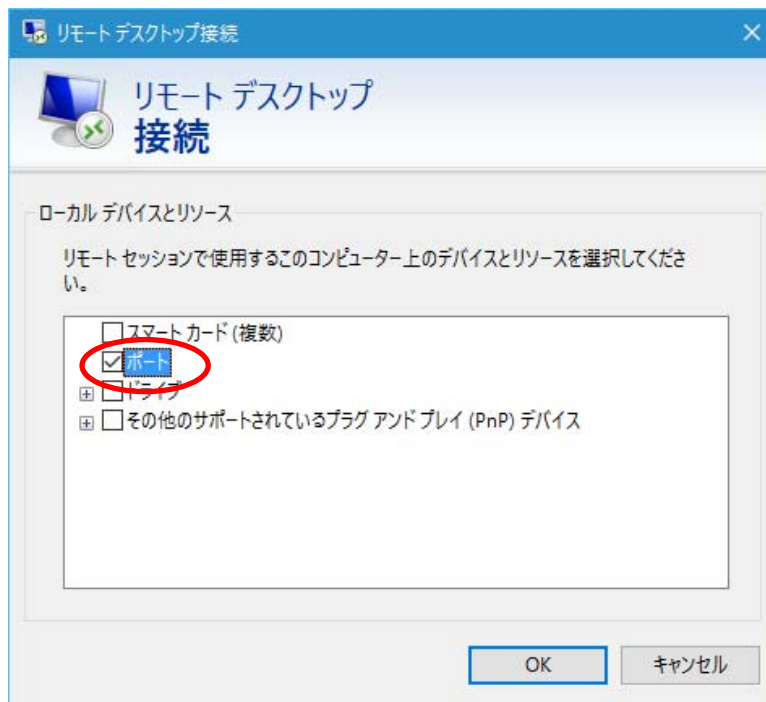


・プリンター  
・クリップボード  
のチェックボックスを  
チェックします。

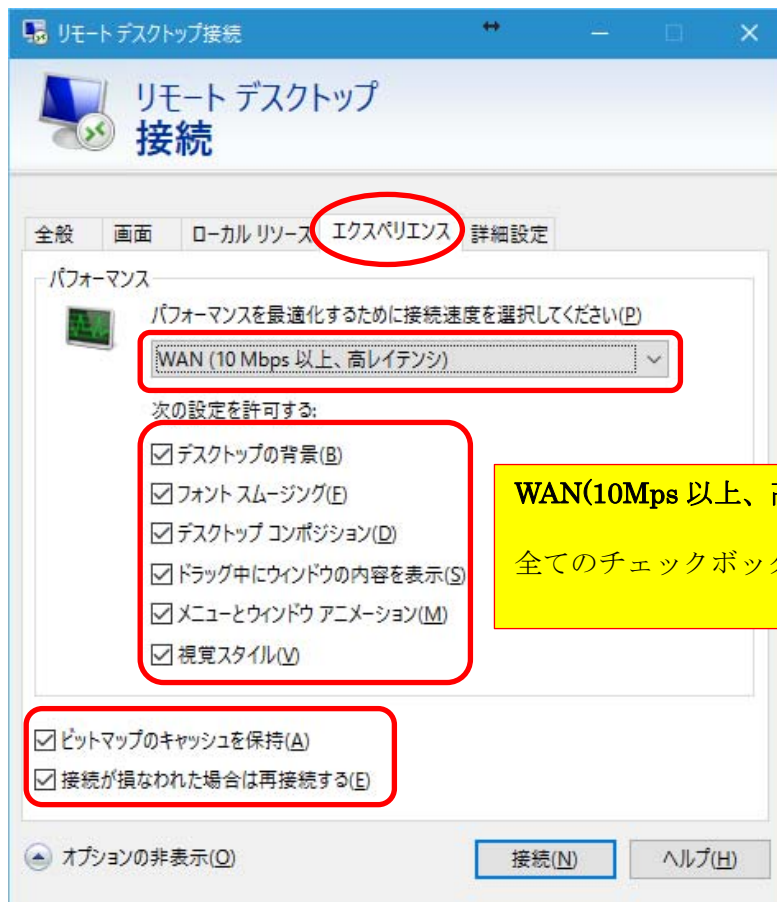
次ページへ続く

前ページの、「詳細」 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

「ポート」 だけチェックを入れて、他のチェックは外します。



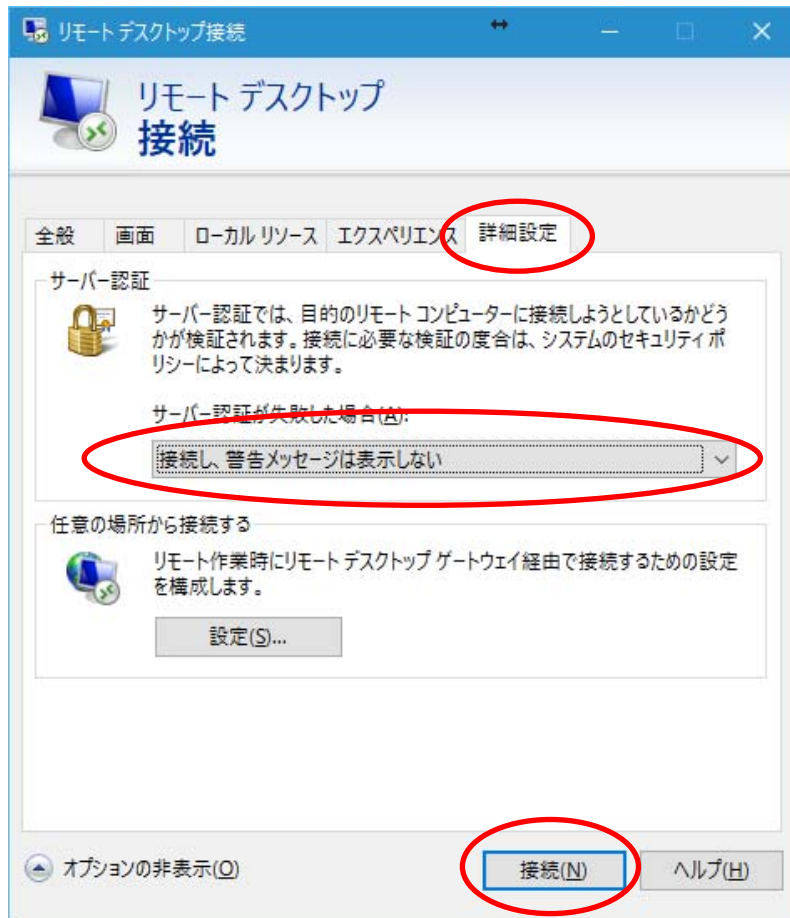
「エクスペリエンス」 タブは、以下の様に全てチェックします。



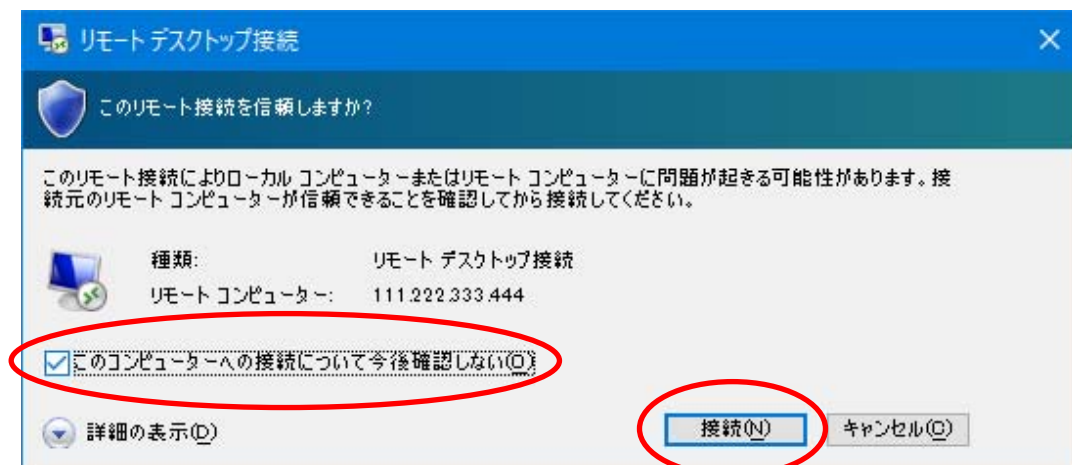
WAN(10Mbps 以上、高レイテンシ)を選択

全てのチェックボックスにチェックを入れます。

「詳細設定」タブの「接続し、警告メッセージは表示しない」を選択して  
「接続」をクリックすると、サーバーに接続されます。

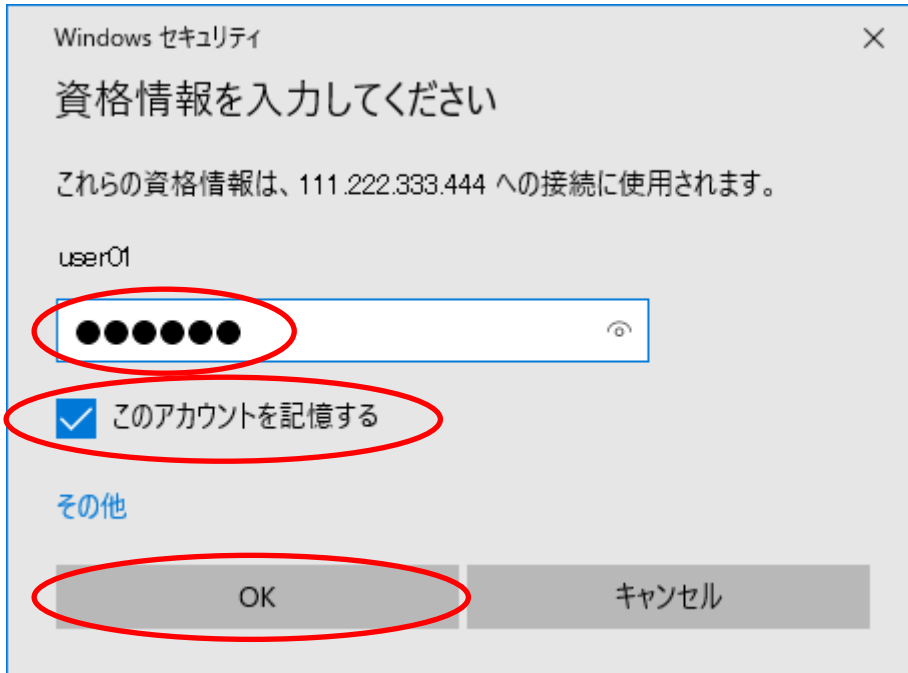


初回接続時に以下の画面が表示された際には「このコンピュータへの接続について  
今後確認しない」にチェックを入れてから「接続」をクリックすると次回接続からは  
以下の画面が表示されなくできます。



次ページへ続く

ユーザー名に対する、パスワードを入力して「このアカウントを記憶する」にチェックを入れてから「OK」をクリックします。



Windows セキュリティ

### 資格情報を入力してください

これらの資格情報は、111.222.333.444 への接続に使用されます。

user01

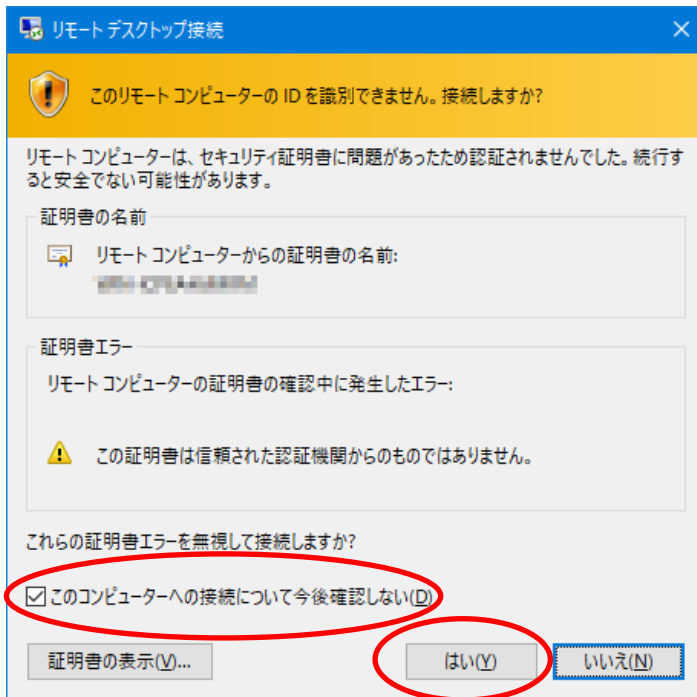
●●●●●●

☒ このアカウントを記憶する

その他

OK キャンセル

接続する時に、以下の画面が表示されたら「このコンピュータへの接続について今後確認しない」にチェックを入れてから「はい」をクリックして接続してください。



リモートデスクトップ接続

**このリモートコンピュータの ID を識別できません。接続しますか？**

リモート コンピューターは、セキュリティ証明書に問題があったため認証されませんでした。続行すると安全でない可能性があります。

証明書の名前

リモート コンピューターからの証明書の名前:

証明書エラー

リモート コンピューターの証明書の確認中に発生したエラー:

この証明書は信頼された認証機関からのものではありません。

これらの証明書エラーを無視して接続しますか？


☒ このコンピュータへの接続について今後確認しない(D)

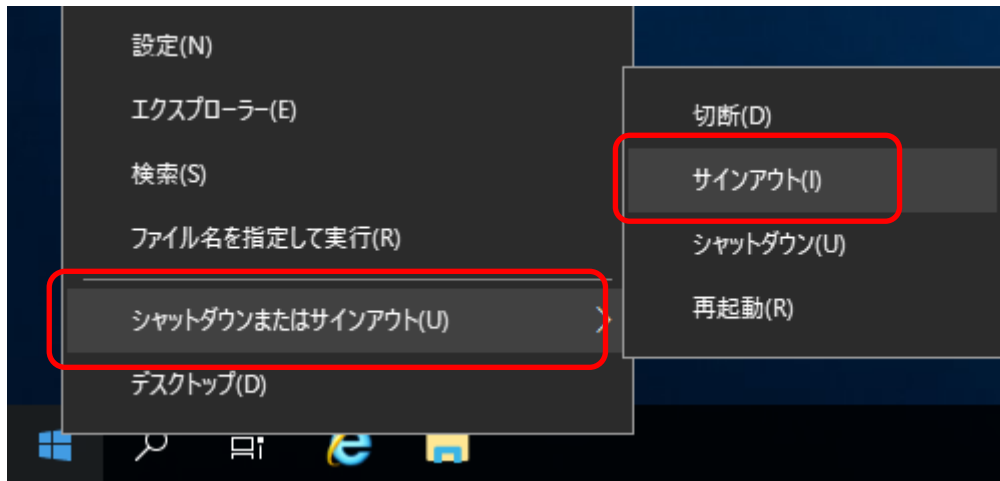
証明書の表示(V)... はい(Y) いいえ(N)

サーバーへのリモートデスクトップ接続の手順は、以上となります。

## 【2】リモートデスクトップ接続を終了する手順

画面上部の「X」で終了しないでください。

サーバー画面左下の「Windows スタート」 ボタンを、**右クリック**してサインアウトを左クリックします。



以 上